

まだ導入コストが割高な太陽光発電。省エネ支援を手がける中央電力(大阪市)の中村誠司社長(41)は、マンション向けなどに割高な電気代を削減する。特に中小企業のコストの多

くを占める電気代にターゲットを絞る。空調省エネシステムの販売や生産設備の運用改善など様々な省エネ支援を手がけた。いつものように零細企業の経営者から領収書の束を

## エコパーソンの転機

町工場回り、電気代のムダ発見

中央電力社長  
中村 誠司氏



中央電力株式会社

## 自前で変圧、コスト減

直さなかったため、電気代を余分に支払っていた。契約見直しは月10万円のコスト削減に結びついた。興味を持って調べると、電気料金の高低圧格

のサービスを活用できないムの導入が決まっており、かと打診されたのだ。中央「新エネルギー設備の管理電力が変電設備の導入コストを削減して高圧契約を締結、低圧契約との電気料金(次世代送電設備の一部を太陽光発電網)の蓄電池管理なども視野に入るなど、新エネルギー普及拡大の商機を生かした、エネルギー管理ビジネスの新機軸を打ち立てる

### 流通構造変化で生まれる新需要

電力業界は主要なプレーヤーが電力会社とその系列企業に限られベンチャーの活動余地はあまりなかつた。斬新なビジネスモデルでこの分野に橋頭堡(きょうとうぼ)を築いた中央電力は極めて例外的な存在だ。だがスマートグリッドの

### ひとこと

管理・運営など従来のなかつたサービスのニーズが生まれている。このニッチ分野から中央電力に続くようなエネルギーベンチャーが出現するか注目したい。(松井基一)

差の存在。電設備設置と管理を代行、に気づく。家庭に安い電気を供給する

家庭で一般サービスだ。低圧契約との

約は発電所受け取って初期投資を回収

から送電する。2004年から漏電

れる高圧の対策や設備保安と併せてサ

電気を電力サービス提供を始め、現在関

会社が設置。西を中心に約350棟と契

約した変電設備している。05年にはビジ

ネスマodelに普及した三菱

編で家庭で

すく使える

商事の出資も受け入れた。

よつ低圧に

昨年秋、新たなチャンス

が訪れた。三菱地所グループ

れる。だが

ブからマンションへの太陽

光発電設備設置に中央電力

変電設備を

光発電設備設置に中央電力

だがスマートグリッドの

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある

1994年に実家のある